



2022-2023 週報

西脇ロータリークラブ 2680 地区



No.17 第2753回 令和4年11月21日

今週の歌:それこそロータリー

プログラム 「卓話」
細田俊之会員、藤原悦男会員

会長 大西義文 幹事 村上康憲
例会日 月曜日 12:30-13:30
例会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel:0795(23)2000
事務局 西脇商工会議所内
〒677-0015 西脇市西脇 990
Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

RIテーマ: イマジン ローター ~IMAGINE ROTARY~

米山功労者表彰

第19回メジャードナー
井村正身会員



第4回マルチプル
金田 実会員



- ・ピンクのガーベラ「思いやり」
- ・黄色のガーベラ「親しみ」
- ・赤色のガーベラ「神秘」



11月14日(月)第2752例会記録

◎出席・・・会員数 47 名 (出席免除会員 9 名)
出席 39 名 欠席 8 名

会長の時間

大西義文会長

秋の気配も一変し、深まりを感じるそんな季節となつてまいりました。各地の紅葉も見頃となり皆様もそれぞれ楽しまれている事と思います。



先般、炉返会合で出された意見が毎年繁栄されていないとの意見を耳にしましたので、11月の理事会で、入会金の件、会費の件、コロナ禍前の例会、事業の再開について協議させて頂きました。それぞれ順を追いながら、細則の改正等も含めて、次年度の7月から適用できるよう、今後も継続して理事会で検討して行きたいと考えています。

さて、11月の誕生花は「ガーベラ」です。ガーベラはたくさんの花びらが並び太陽のような丸い形の花で、カラフルな花色が見ているだけで元気にさせてくれるのも特徴です。震災の復興ソング(東日本大震災)「花は咲く」のイメージフラワーとして一躍有名な花として親しみを持てる花でもあります。花言葉は、「希望」復興ソングの如く「常に前進」です。カラーバリエーションが豊富なガーベラは色ごとに花言葉が決めています。

幹事報告

(来信)

- ロータリー米山記念奨学会より、ハイライトよねやま
- 西脇市社会福祉協議会より、令和4年度第52回評議員会の開催について
11月28日(月) 13:30~
於:西脇市総合福祉センター

(報告)

- ・今年度より、理事会議事録は全会員に送ることになりましたので、第1~4回分を先週メールにて配信しました。第5回は本日配信する予定です。よろしくお願ひします。

委員会報告

○親睦活動委員会

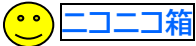
金田 実委員長

先週の例会で、親睦家族例会の集合場所を旧市民会館前から新市役所(オリナス)への変更と申し上げましたが、当日はオリナスでイベントがあるということで、車は(株)カナダの駐車場をご利用いただきたいと思います。バスも(株)カナダ事務所前に停車する予定となっておりますので、お間違ひのないよう、よろしくお願ひいたします。

○60周年実行委員会

齋藤太紀雄委員長

例会終了後、60周年実行委員および正副部会長会議を行いますので、該当される方はご出席お願ひします。



ポリオプラス小委員長

宮岡督修様 皆様の貴重な例会の時間を頂戴して、ロータリー財団、特にポリオプラスの活動に対して説明の機会を頂きました事に感謝申し上げます。

中田会員 ラッキーにも商工会議所のゴルフコンペで優勝を自祝して

高瀬(英)会員 宮岡委員長、卓話楽しみにしています。

園田会員 細田会員、この度は急なお願いを快く受けて頂きありがとうございます。感謝申し上げます。

井上会員 先週は、数原会員、蘆田会員にはお世話になりました。

※本日のニコニコ	23,000 円
誕生日・結婚記念日・連続出席	25,000 円

※本年度累計額 (11/14 現在) **686,000 円**

🌸 本日の花 : ガーベラ・ツダスター

プログラム

「ポリオ根絶推進活動について」

ロータリー財団委員会

ポリオプラス小委員会

宮岡督修委員長



◎ポリオとは

ウイルス感染によって発症する病気で、糞便中に排泄されたウイルスが口から侵入することで感染します。感染した場合、ウイルスが神経組織に入ると、身体まひを引き起こし、時には死に至ります。5歳以下の子どもに感染する確率が高く、「小児まひ」とも呼ばれます。現在治療法はなく、ワクチンでの予防が可能のため、他の多くの疾病とは異なり、ポリオは根絶が可能です。

◎ポリオ根絶可能な5つの理由

- ・ 予防接種でウイルス感染を防ぐことができる
- ・ 感染期間は非持続的
- ・ 感染経路は感染者とその排泄物のみ
- ・ 自然界で生存し続けるには限界がある
- ・ 人が唯一の宿主

◎ポリオを根絶するために

今後3年間で毎年5,000万ドルを集めるファンドライジングを行っています。ゲイツ財団とのパートナーシップにより、ロータリーからの5,000万ドル

の寄付に対して、2倍の額の寄付がゲイツ財団から上乗せされます。

⇒根絶活動の運営、医療従事者の確保、研究所の設備、保健従事者と親への教育

※資金の確保においては、政府や企業、個人が大きな役割を果たします。

◎活動するロータリー

- ・ 100万人以上のロータリー会員がボランティア、寄付、募金活動を通じて根絶活動を支援
- ・ ポリオ感染リスクの高い海外の地域社会に赴いて予防接種活動に参加
- ・ ユニセフなどの団体と協力し、紛争や地理的・経済的要因によって隔離された地域で予防接種の認識を高めるコミュニケーション活動
- ・ ボランティア動員やワクチン輸送などの手配面での支援

◎課題 ~残る01.%のポリオとの闘い~

- ・ 予防接種活動妨げの4大要因
 - ①遠隔地 ②不十分な公共インフラ
 - ③紛争 ④文化的障壁

ポリオを根絶するまでは、世界中の国が再発生のリスクにさらされ、毎年20万もの新規患者が発生する可能性が生じます。

◎ポリオ根絶がもたらす恩恵

- ・ ポリオフリーになれば、
- ・ ポリオによって生涯苦しむ子供がいなくなる
- ・ 低所得国で40億ドルから50億ドルの経費削減
- ・ ポリオプラスで構築したインフラを他の疾病対策にまわせる (COVID-19など新しい感染症)

◎RI2680 地区ポリオ根絶推進活動

ファンドライジング

- ・ ポリオプラスへの寄付...1名あたり40ドル
 - ・ ポリオプラスチャリティコンペ
- 2022年10月31日(月)
於：小野ゴルフ倶楽部 108名参加

認識向上

神戸まつりパレード参加...2023年5月21日(日)
幼稚園児100名、ロータリアン60名、
米山奨学生10名、米山学友10名、
IAC10名、RAC10名

※皆さまのご協力、よろしく願いいたします。

今後のプログラム

11月27日(日) 親睦家族例会 於：大阪
12月12日(月) 担当：会長エク・副幹事・副SAA
12月26日(月) 休会

12月5日(月) 片山市長市政報告
12月19日(月) クリスマス例会
1月2日(月) 休会

大西会長のテーマ : “ありがとう”の感謝! Enjoy Rotary Life